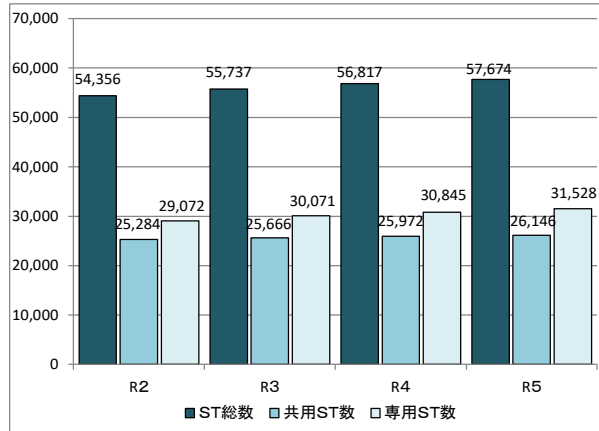


札幌市におけるごみステーション数の推移と利用状況等

1 ごみステーション数の推移等

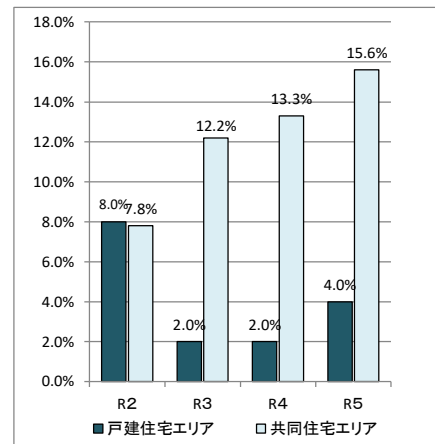
● ごみステーション数の年度別推移



令和2年度と比較すると、道路上等の共用ごみステーションは約800カ所、共同住宅専用ごみステーションは約2,400カ所増加している。

※ 各年度4月1日現在のごみステーション数

● 不適正排出ごみ(違反排出)があるごみステーションの割合



共同住宅エリアでの不適正排出ごみがあるステーションの割合は増加傾向

※ 札幌市実施の調査による。

2 区別の共同住宅むね数及び専用ごみステーション数

● 区別の共同住宅むね数及び専用ごみステーション数

区分	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	計
共同住宅むね数	6,750	7,570	8,880	8,470	2,120	7,640	1,480	2,640	5,440	2,420	53,410
専用ST数	5,891	3,833	3,445	5,773	1,641	4,841	681	1,288	3,111	1,024	31,528
設置割合	87.3%	50.6%	38.8%	68.2%	77.4%	63.4%	46.0%	48.8%	57.2%	42.3%	59.0%

※ 共同住宅むね数は、総務省統計局「住宅・土地統計調査」(平成30年10月1日現在)による。

※ ごみステーション数は、令和5年4月1日現在の箇所数

5割以上の共同住宅に専用ごみステーションが設置されている。
未設置の共同住宅は約21,880棟
中央区が最も設置割合が高い(87.3%)

